

SCIENCE PARK

関西大学初等部中等部高等部 理科通信 2020年6月1日発行



光の屈折デジタルレポート(J1理科α) 授業者：松村 湖生

4月からのオンライン授業では、生徒たちは実験の動画を視聴し、Googleドキュメントやスライドを使ってデジタルレポートを作成してきました。

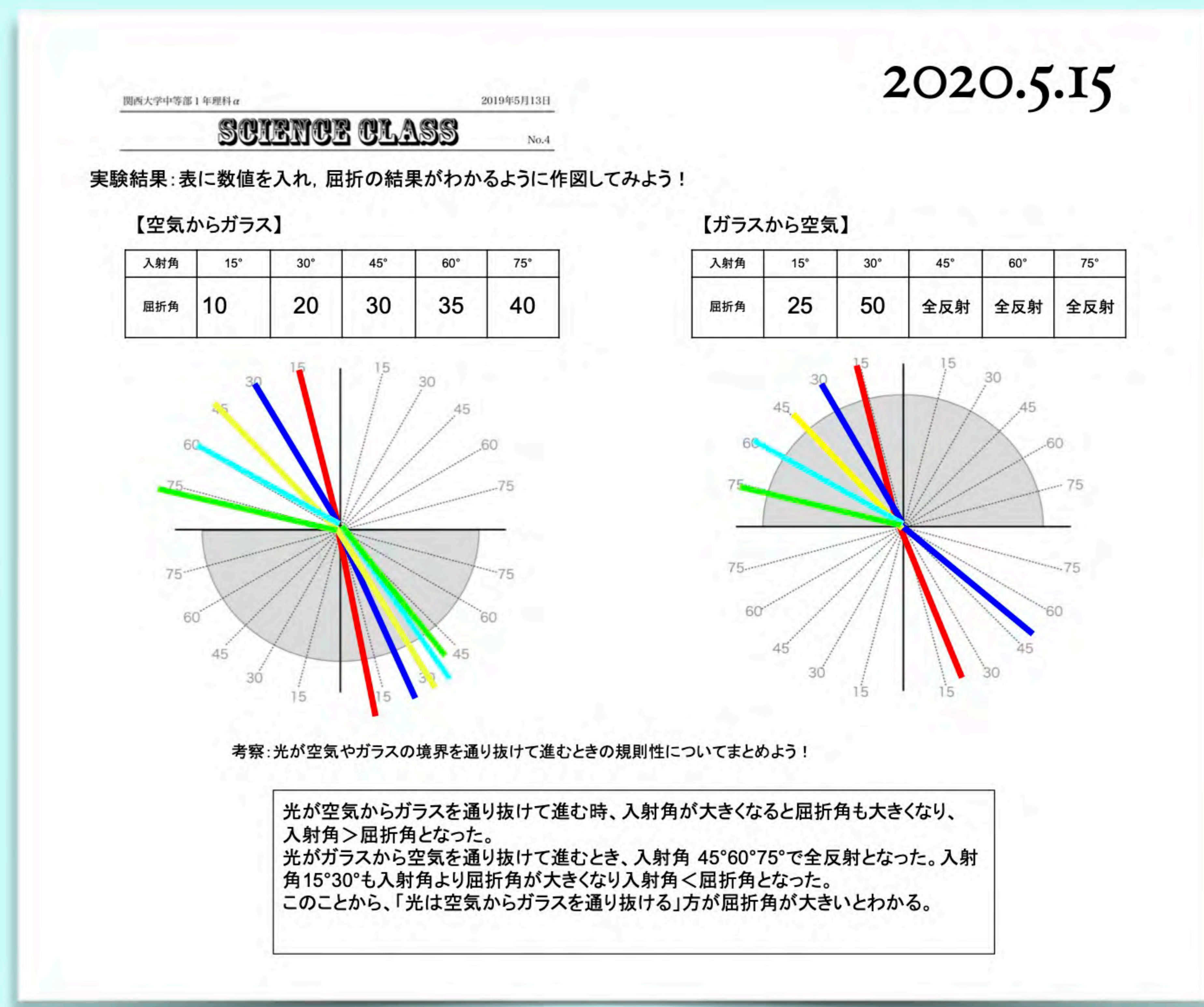
この実験は光の屈折です。半円形レンズにレーザー光をあてた動画を見て、結果を記録し、光が屈折したようすをGoogleスライドに作図しました。また、中学校での考察の書き方について動画で学習し、200文字程度の実験考察にも挑戦しました。

春のデジタル自然図鑑 (E6理科) 授業者：孕石 泰孝

今年は「校内のデジタル自然図鑑」を子どもたちと作成する計画でしたが、4月から登校できない状況です。

そこで、できる子どもたちは、可能な範囲で家の近くの自然を探し、その様子を『デジタル自然図鑑の1ページ』として作成するという方法で取り組み始めました。

取り組んだ子どもたちには、身近にはあっても、普段はなかなか目を向けていなかった…そんな家の周りの自然に気づく、良いきっかけになったようです。



揺れ動く 超大陸は 陸の舟

2020.3.12

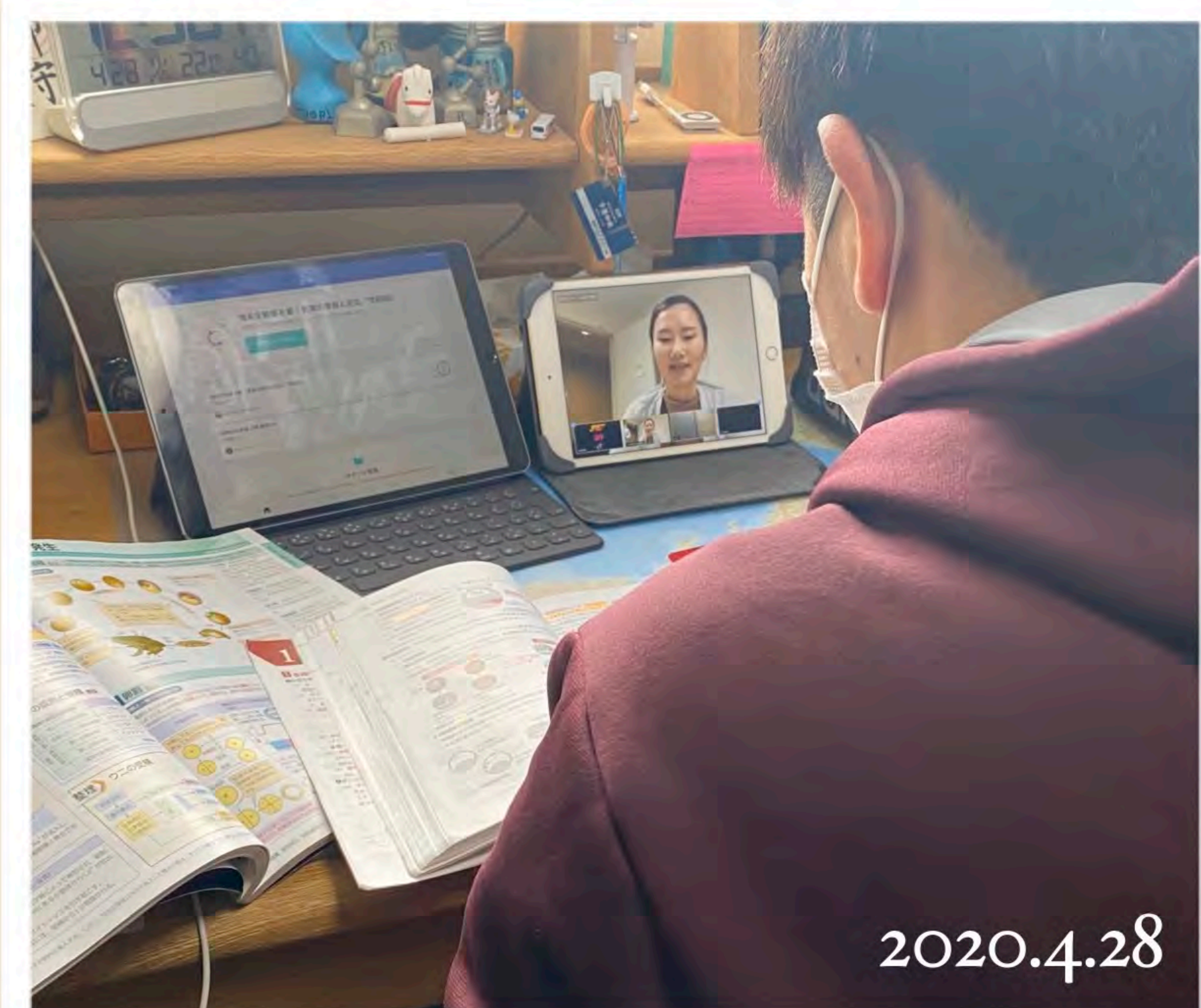
ウェブ上でグループディスカッション (S3理系生物)

授業者：宮本 裕美子

オンライン学習期間中は、毎回ウェブ上に全員が集合して、授業を行いました。眼の構造の単元では、実際に自分の眼球内にある盲斑(もうはん)の存在を実験で確認しました。また、動物の行動の単元では行動様式の生物学的意義について、グループディスカッションを行うことで、より理解を深めました。

5・7・5でふりかえり(2019年度J1理科β) 授業者：小藤 佳子

J1最後の授業は、1年間で学んだことを5・7・5で表現し、オンライン上でクラスメイトと共有しました。「生きるため 転がり続ける ボルボックス」「しっとりな コケの世界も オスとメス」「日光の 奪い合いして 生き延びる」「プレートや いつかの怒りで 跳ねないで」「S波くる それを伝える P波かな」。実験や観察、グループ活動を通して学んだこと、感じたことを17文字の世界に詰め込んで表現することができました。瑞々しい感性が光ります。



2020.4.28